

第 63 回日本視能矯正学会オンデマンドセミナー 7

近視診療レベルアップ を目指して

配信期間

2022.11.14(mon)
~12.5(mon)



座長
前田 直之 先生
湖崎眼科

座長のことば

近視人口の増加は世界的な社会問題として取り上げられ、日本においても急速に増加するとともに若年化傾向にあります。2021 年度には文部科学省による小中学生を対象とした近視実態調査が初めて行われましたが、一方、様々な近視治療法が研究されつつも確立していない状況において、予防、管理、治療方針いずれもより多くの知見が待たれるところであろうと思います。そこで本セミナーでは、近視にまつわる研究と近視進行抑制管理の最新的话题を取り上げたいと思います。

まず私から、近視進行抑制治療の手法とトレンドを振り返り、今回新しく試したトポ+眼軸長測定複合機 MYAH を紹介させていただきます。続いて、三木先生から、近視による眼球の生体力学特性や視神経の画像診断の研究から近視と緑内障の関係性をご講演させていただきます。多くの先生方のご参加をお待ちしております。



前田 直之 先生
湖崎眼科

近視進行抑制治療のトレンド



三木 篤也 先生
愛知医科大学

近視と緑内障はどうつながるのか？

学会 HP より
参加登録いただけます

